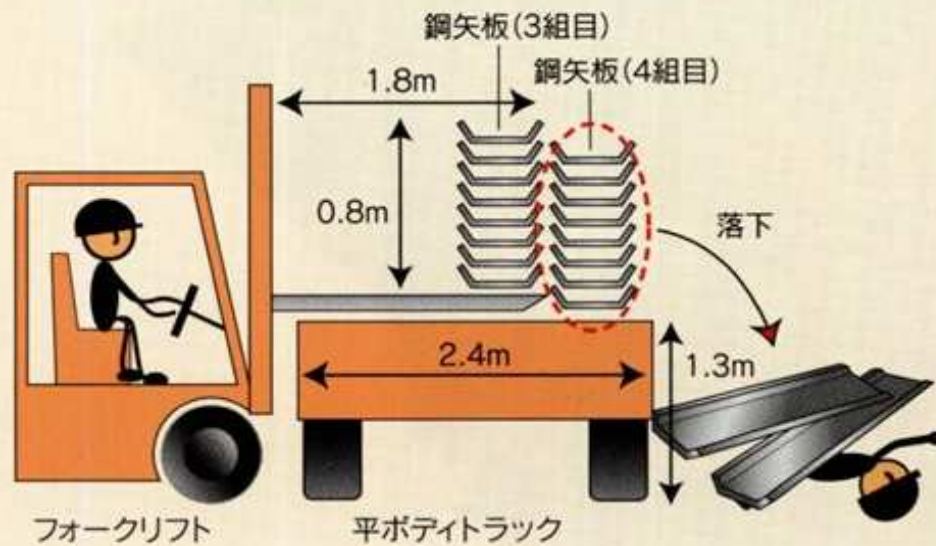


発生年	18	業種	鉄骨鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	事故の型	飛来、落下	起因物	フォークリフト
発生状況	マンション建築工事で使用した基礎工事用鋼矢板をフォークリフトを用いてトラックから積み卸す作業をしていたところ、フォークの先端がトラック荷台の鋼矢板の端にかかり鋼矢板がトラック側面にいた労働者に落下した。						
原因	<ul style="list-style-type: none"> ●トレーラー荷台に積まれた鋼鉄製矢板の列の間隔が狭かったため、フォークを深く差し込んだ際に隣の荷にフォークが接触したこと。 ●フォークリフトで当該荷を持ち上げる際、被災者をフォークリフト付近に立ち入らせていたこと。 ●誘導者を配置しておらず、合図も決めていなかったこと。 ●最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務に、法令で定める資格を有しない者を就かせたこと。 			対策	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に荷降ろしができるよう荷の間隔を広くして、フォークを差し込んだ際に隣の荷にフォークが接触しないようにすること。 ○フォークリフトで荷を持ち上げる際、運転者に周囲をよく確認させて、他の労働者を付近に立ち入らせないこと。 ○誘導者を配置して、一定の合図を定め、誘導者に合図を行わせること。 ○最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務は有資格者に行わせること。 		

【背面図】



【平面図】

